

## ③ グリーン車

3年前、初めての行政視察で僕は生まれて初めてグリーン車に乗りました。(グリーン車に乗れるんだ!)と感動したことを覚えています。どこかの若い国会議員と同じで情けないのですが、正直そう思いました。本当なら「この財政難の時に、何故グリーン車なんですか!」と発言しなくてははいけなかったのに、そういう反応ができない自分がいました。しかし、その視察の直後から「グリーン車はやめましょう!」。そして「視察そのものを見直す時期ではありませんか?」「どうしても行きたいところがあるから、視察に行くのなら分かれますが、予算があるから行くという視察は必要ないのではありませんか?」という発言をし続けてきました。その結果という訳ではないのですが、グリーン車は2年前から普通車になり今年度の視察は1泊2日になりました。今までは2泊3日(毎年、300万円の予算が組まれていた行政視察の予算が4割カットされたのです。一人10万円分の予算が6万円になったのですから、かなりの前進といえます。議員はそれとは別に会派で視察に行くのが慣例になっています。これには一人当たり月に20000円の政務調査費が使われます。年間、24万円ですから視察に何度も行けることとなります。ここにも「予算は使い切ってしまう!」という発想があることは否定できないと思います。語る会」はこういう視察は行きません。自分がプライベートで行く所の近くを視察したり、インターネットと電話で質問をしたりという作戦で、税金の無駄使いを少しでも減らすことを考えています。

## ③ 政務調査費

新座市の政務調査費は他の市と比べるとかなり厳しい基準があります。例えば、他の市では当たり前になっている「議会報告」等の印刷費も認められてません。みなさん、個人で利用できるものは極力買わないようにしていると思います。埼玉県議会議員の政務調査費は月に50万円ですが、吉田よしの県議によると印刷費だけでも持ち出しになるそうです。正しい情報を市民に伝える為にはどうしても議会報告が必要です。この議会報告も自腹で作っています。視察に行くよりも、この報告の方がみなさんにはプラスになると思いますが、みなさんはどうですか?

## 一生懸命 入学式

八石小と五中の入学式に行ってきました。八石小は妻の母校、そして五中は娘の母校であり、私自信が最初に赴任した学校でもあります。八石小の校歌を妻に習い、五中の校歌を歌うことを楽しみにして参加しました。八石小の新入生の中には五中時代の教え子の子どもがいました。その新入生のお父さんは本当に大きく立派になっていました。先生!来てくれたんですね。」うん、おめでとう!」八石小の校歌は、思ったより上手に歌えました。

五中にはもっと沢山の教え子達とその子ども達がいきました。そして懐かしい、昔の仲間たちの姿も…。30年前、自分が初めて体育館の舞台上上がった日のことを思い出しました。亡くなった佐倉田さんや幸子先生、そして神さんの分も校歌を歌いました。藤山一郎さんが来校して、五中の子ども達に歌唱指導をした日のことを思い出しました。



大学4年の乗船実習。海の男達と…

## たかやんのプロフィール

1954年、東京都新宿区生まれ。西戸山小中学校から都立石神井高校を経て北海道大学へ。大学3年の時、朝日新聞の「今学校で!」を読み、教師になることを決意する。1977年新座五中に赴任。五中で10年、六中で10年、二中で1年、計21年間を理科(国語、数学、英語、体育)の教師として生きる。1998年、新座市新堀1丁目に「たかやん塾」を開校。2004年2月の選挙で、お金をかけずに戦い1272票で当選。小中学生と共に歩みながら「教育問題」「財政問題」を中心に発言を続けている。野寺4丁目、畑中3丁目を経て、現在は石神3丁目に在住。趣味はテニスとサッカー、料理。